

# 2021年4月の天候

令和3年5月7日  
盛岡地方气象台

この資料内のデータは速報値です。  
後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。

## 《 特 徴 》

### 【日照時間が多い】

#### 1 天候経過

##### 〈天候の特徴〉

この期間は高気圧に覆われて晴れる日が多かったが、中旬は低気圧や前線が通過し天気は周期的に変わった。月平均気温は、県内は平年より高いから平年並みだった。月降水量は、県内は平年より多いから平年並だった。月間日照時間は、県内は平年より多くかなり多い所もあった。

上旬： 高気圧と低気圧や前線が交互に通過したが、高気圧に覆われて晴れる日が多かった。旬平均気温は、内陸は平年並みから平年より高く沿岸は平年並みだった。旬降水量は、内陸は平年より少ないから平年並で、沿岸北部は平年並、沿岸南部は平年より少なかった。旬間日照時間は、内陸は平年より多いからかなり多く、沿岸は平年より多かった。

中旬： 高気圧と低気圧が交互に通過し天気は周期的に変わった。18日は三陸沖を北上した低気圧の影響により県の南部で大雨となった。

旬平均気温は、内陸は平年並みから平年より高く沿岸は平年より高いからかなり高かった。旬降水量は、内陸は平年より多くかなり多いところもあった。沿岸北部は平年並、沿岸南部は平年より多かった。旬間日照時間は、県内は平年並だった。

下旬： 高気圧に覆われて晴れる日が多かったが、29日から30日にかけて前線を伴った低気圧が北日本を通過した影響により沿岸で大雨となった。

旬平均気温は、県内は平年並から平年より低かった。旬降水量は、県内は平年より多かったが内陸では平年並みの所もあった。旬間日照時間は、県内は平年より多いからかなり多かったが沿岸北部では平年並みの所もあった。

#### ○盛岡、宮古、大船渡の旬及び月統計値

地点\要素	平均気温	平年差	階級区分	降水量	平年比	階級区分	日照時間	平年比	階級区分	
盛岡	上旬	7.6	1.0	高い	13.0	62	平年並	73.2	130	かなり多い
	中旬	10.0	1.6	平年並	68.0	213	かなり多い	51.3	93	平年並
	下旬	10.2	-0.5	平年並	51.5	149	多い	77.6	124	多い
	月	9.3	0.7	高い	132.5	151	多い	202.1	116	多い
宮古	上旬	6.6	-0.6	低い	6.0	25	少ない	73.2	114	多い
	中旬	11.4	2.9	高い	42.0	101	平年並	65.7	110	多い
	下旬	9.4	-1.2	低い	61.0	173	多い	85.6	131	かなり多い
	月	9.1	0.4	平年並	109.0	108	平年並	224.5	119	多い
大船渡	上旬	8.2	0.7	平年並	9.0	28	少ない	64.9	112	平年並
	中旬	11.3	2.3	高い	87.0	167	多い	54.5	101	平年並
	下旬	10.7	-0.3	平年並	101.0	174	多い	77.5	127	多い
	月	10.1	0.9	高い	197.0	138	多い	196.9	114	多い

〈単位 気温:℃ 降水量:mm 日照時間:h 平年差(比):℃(%)〉 平年値:1981~2010年の平均値

##### 【注意事項】

2021年3月2日より、盛岡・宮古・大船渡を除く地点の日照計による日照時間の観測を終了し、「推計気象分布(日照時間)」による推計値を日照時間データとしています。これに伴い、平年値も推計値によるものに補正しています。

## 2 日別の気圧配置

- 1日： 中国東北区の高気圧が日本海中部に移動する。
- 2日： 日本付近は移動性高気圧に覆われる。
- 3日： 日本の東の高気圧が東に移動する。一方、沿海州の低気圧がオホーツク海へ進む。
- 4日： 対馬海峡付近からオホーツク海の低気圧に前線がのびる。また、前線上の低気圧が対馬海峡付近から秋田沖へ進む。
- 5日： 前線が日本付近を通過する。一方、北海道付近の高気圧が北東に移動する。
- 6日： 北日本はオホーツク海の高気圧に覆われる。
- 7日： 黄海の高気圧が日本付近に次第に張り出す。
- 8日： 引き続き、日本付近は華北の高気圧に緩やかに覆われる。一方、東海道沖の低気圧が関東の東へ進む。
- 9日： 北日本は気圧の谷となる。一方、中国東北区の高気圧が日本付近に次第に張り出す。
- 10日： 日本付近は日本海中部の高気圧に覆われる。
  
- 11日： 引き続き、日本付近は日本の東の高気圧に覆われる。
- 12日： 日本の東の高気圧が東に移動する。
- 13日： 日本のはるか東の高気圧が東に移動する。一方、沿海州の低気圧が間宮海峡付近へ進む。また、朝鮮半島付近の低気圧が日本海北部へ進む。
- 14日： サハリンの低気圧が北へ進み、この低気圧からのびる寒冷前線が北日本を通過する。一方、黄海の高気圧が東に移動する。
- 15日： 日本付近は移動性高気圧に覆われる。
- 16日： 日本の東の高気圧が北東に移動する。
- 17日： 九州の西の低気圧が東海道沖へ進む。また、日本海中部の低気圧が東へ進む。
- 18日： 三陸沖の低気圧と日本海中部の低気圧が北海道付近へ進む。
- 19日： オホーツク海の低気圧が北東へ進む。
- 20日： 間宮海峡付近の低気圧がオホーツク海へ進む。一方、黄海の高気圧が西日本に次第に張り出す。
  
- 21日： 日本海の高気圧が東に移動する。
- 22日： 日本付近は日本海中部の高気圧に覆われる。
- 23日： 引き続き、日本付近は日本海中部の高気圧に覆われる。
- 24日： 日本海の高気圧が日本の東に移動する。
- 25日： 北日本は気圧の谷となる。一方、中国東北区の高気圧が東に移動する。
- 26日： 日本海の高気圧が南東に移動する。
- 27日： 日本付近は移動性高気圧に覆われる。
- 28日： 日本の東の高気圧が東に移動する。
- 29日： 九州の西の低気圧が紀伊半島付近を三陸沖へ進む。
- 30日： 三陸沖の低気圧が北東へ進み、この低気圧からのびる前線が北日本を通過する。

### 3 気象統計値表

○気象官署及び特別地域気象観測所(4月として5位まで記載)

要素名	単位	地点名	順位	値	起日	統計開始
日最小相対湿度	%	宮古	5	12	2021年4月21日	1950年

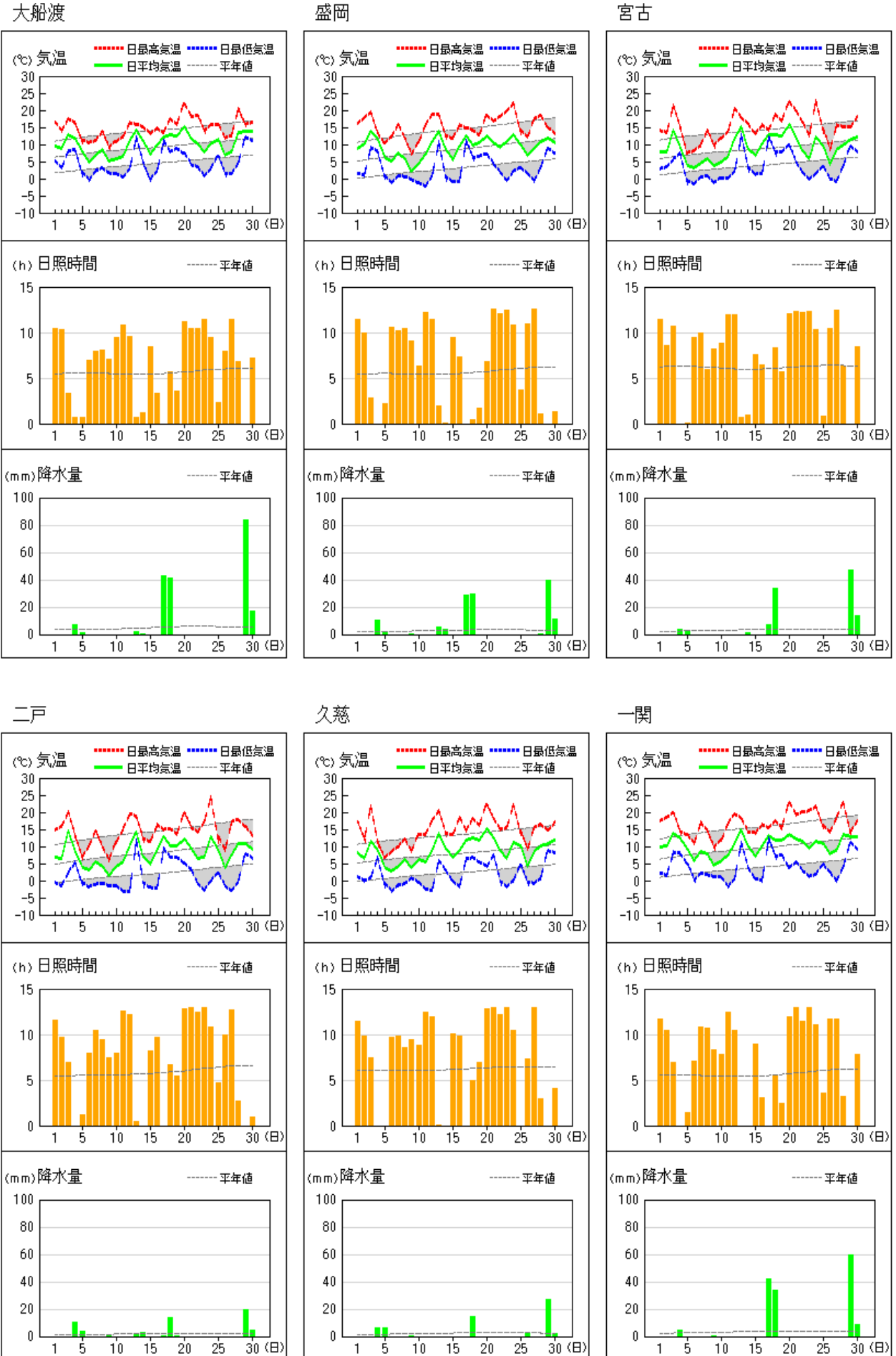
○アメダス(4月として1位更新:統計期間10年以上の要素を記載)

要素名	単位	地点名	順位	値	起日	統計開始
日最低気温の高い方から	℃	新町	1	13.5	2021年4月13日	2012年
		陸前高田	1	12.0	2021年4月29日	2012年
日降水量	mm	金ヶ崎	1	48.0	2021年4月29日	2006年
		陸前高田	1	72.0	2021年4月29日	2012年
日最大10分間降水量	mm	大野	1	3.0	2021年4月18日	2009年
		雫石	1	4.0	2021年4月18日	2008年
		豊沢	1	3.5	2021年4月17日	2009年
日最大風速・風向	m/s	花巻	1	南 16.0	2021年4月13日	2003年

注)「年1」は通年の極値更新を表す。

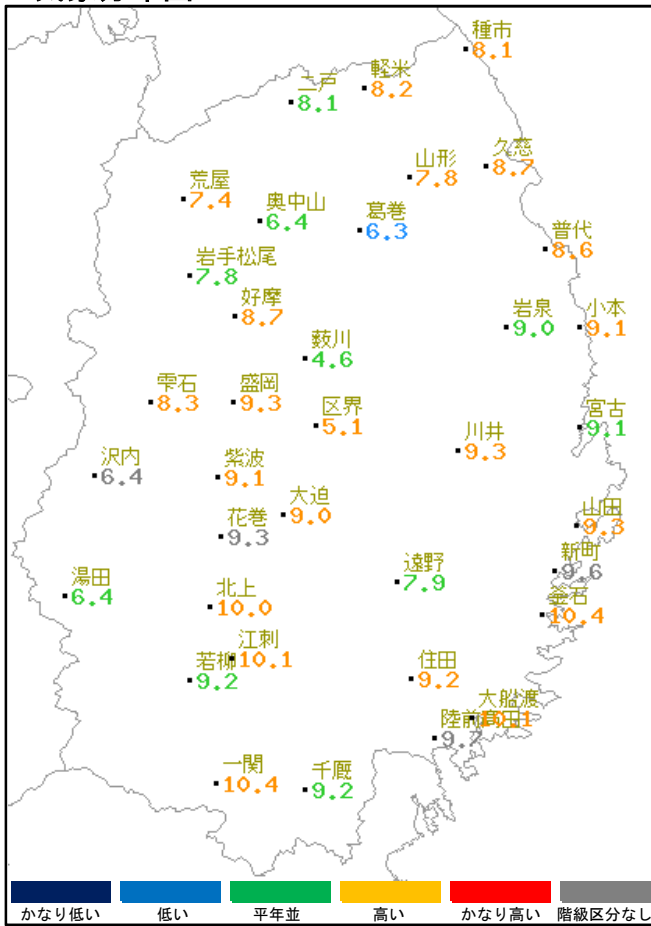
# 4 気象経過図

アメダス 気象経過図：2021年04月01日-2021年04月30日

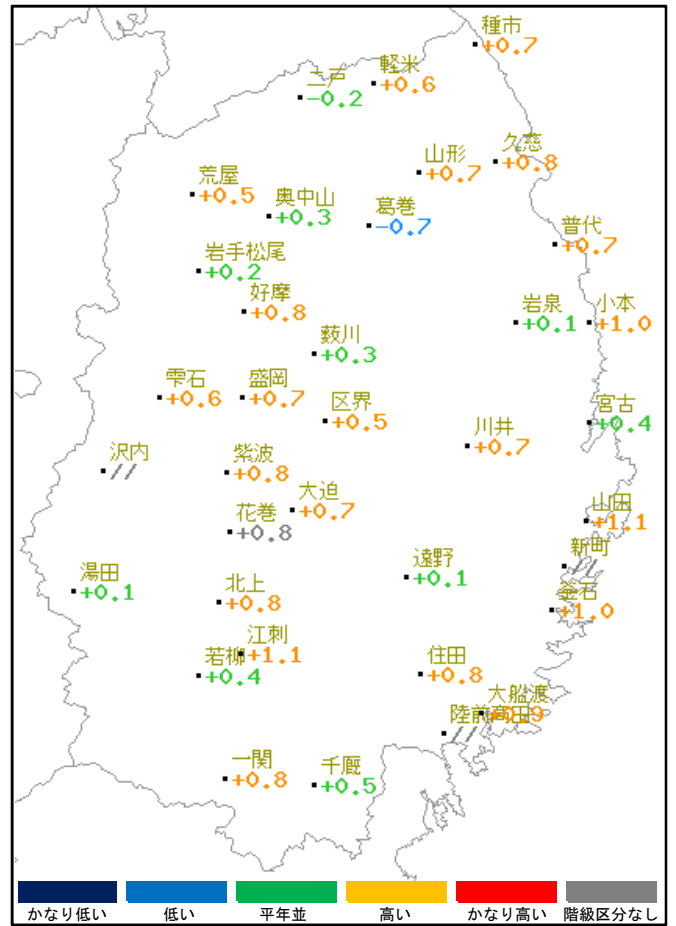


※盛岡・宮古・大船渡を除き、推計気象分布（日照時間）による推計値。

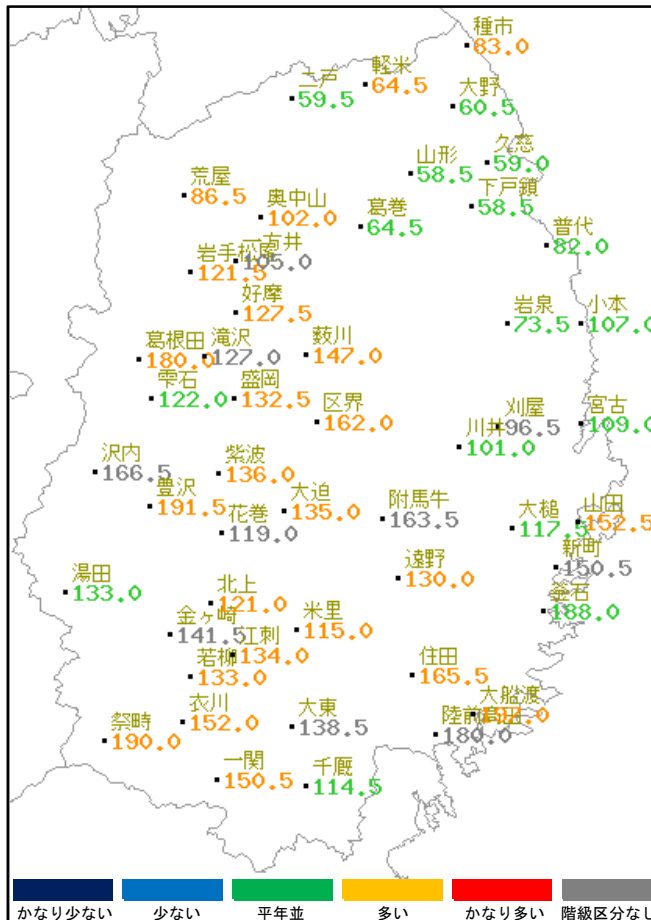
# 5 気象分布図



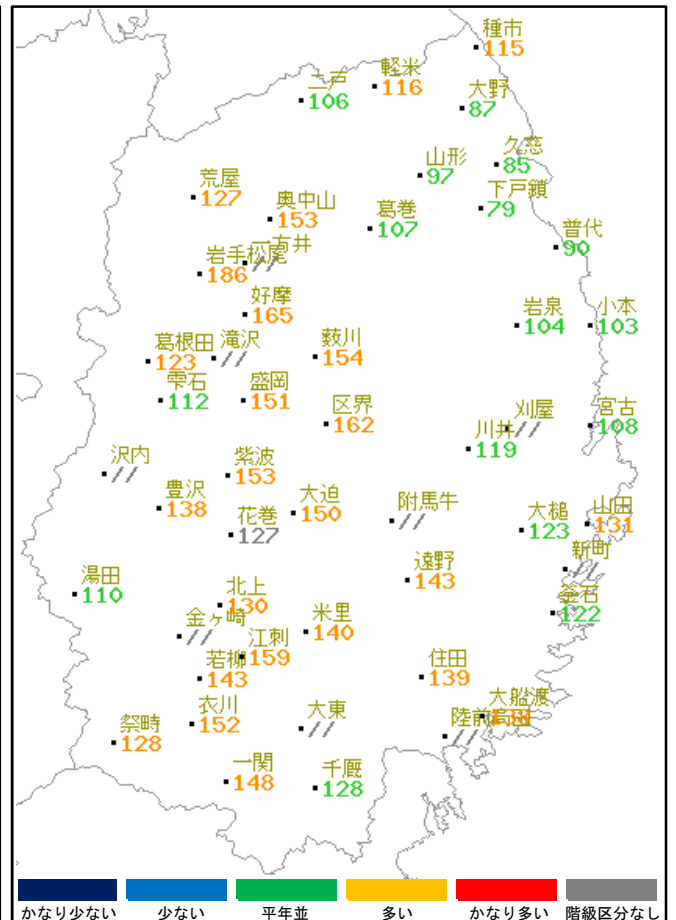
月平均気温実況値(°C)



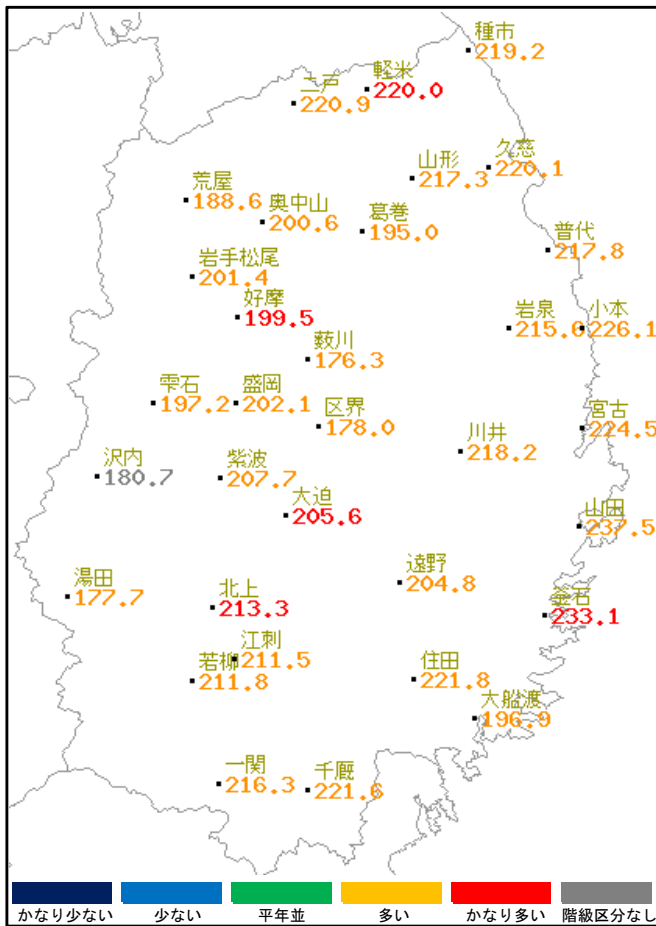
月平均気温平年差(°C)



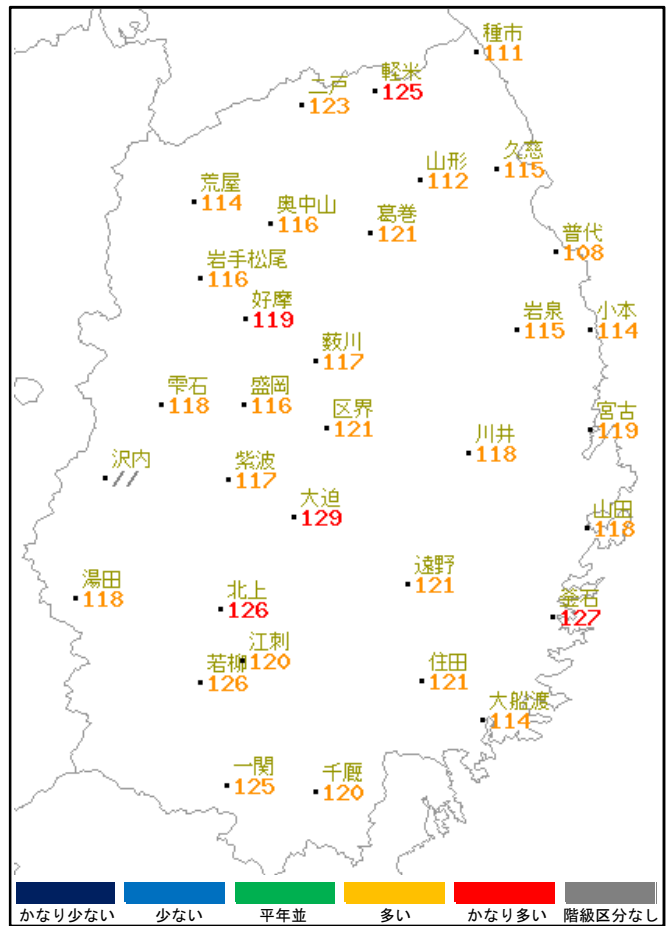
月降水量実況値(mm)



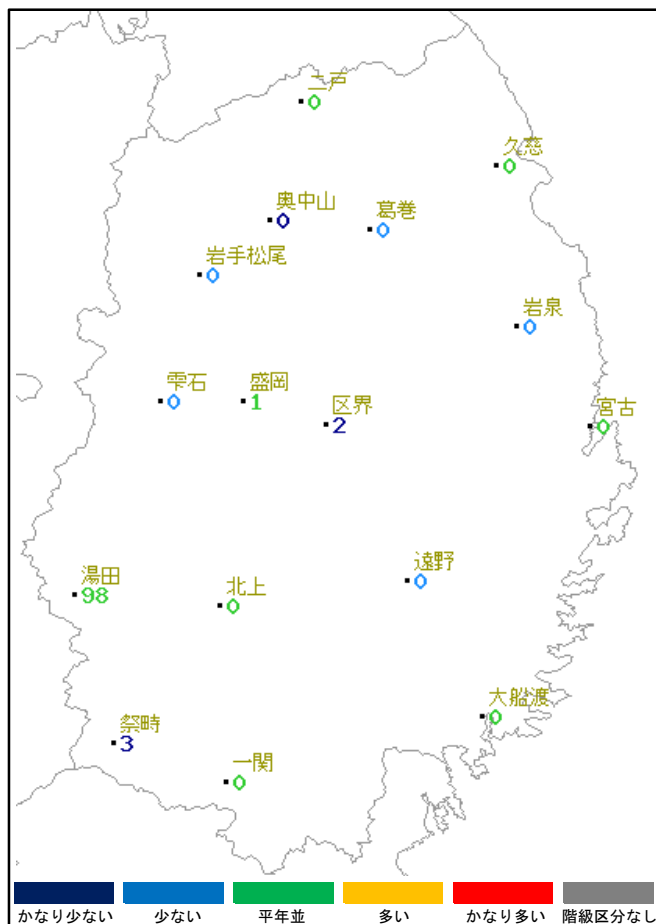
月降水量平年比(%)



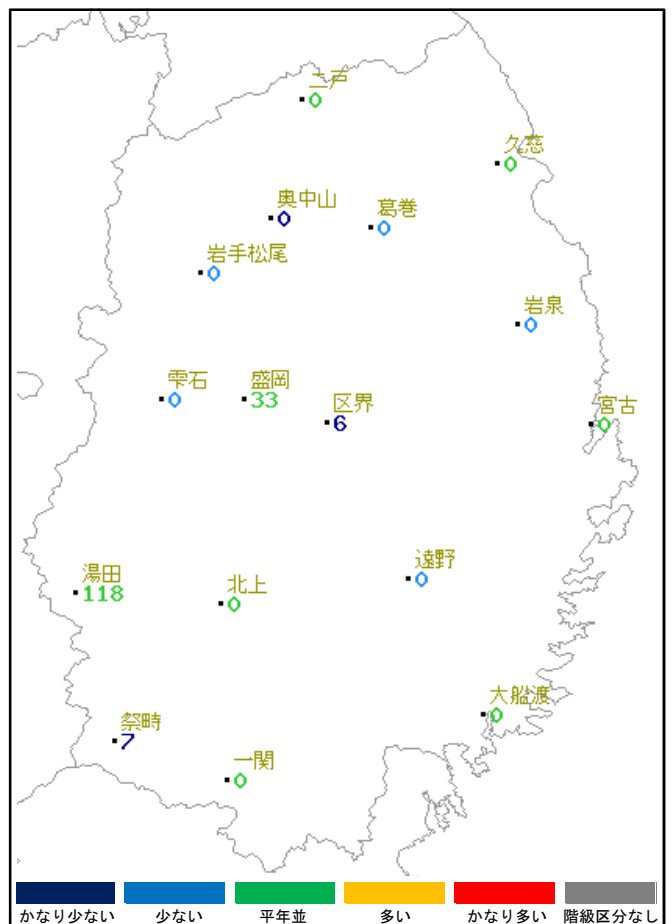
月間日照時間実況値 (h)



月間日照時間平年比 (%)

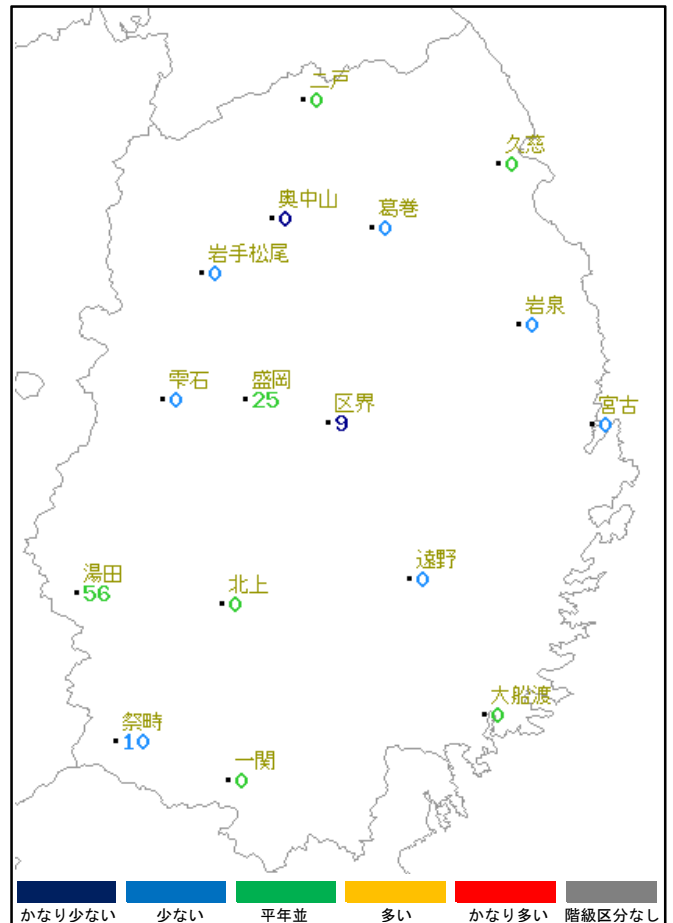
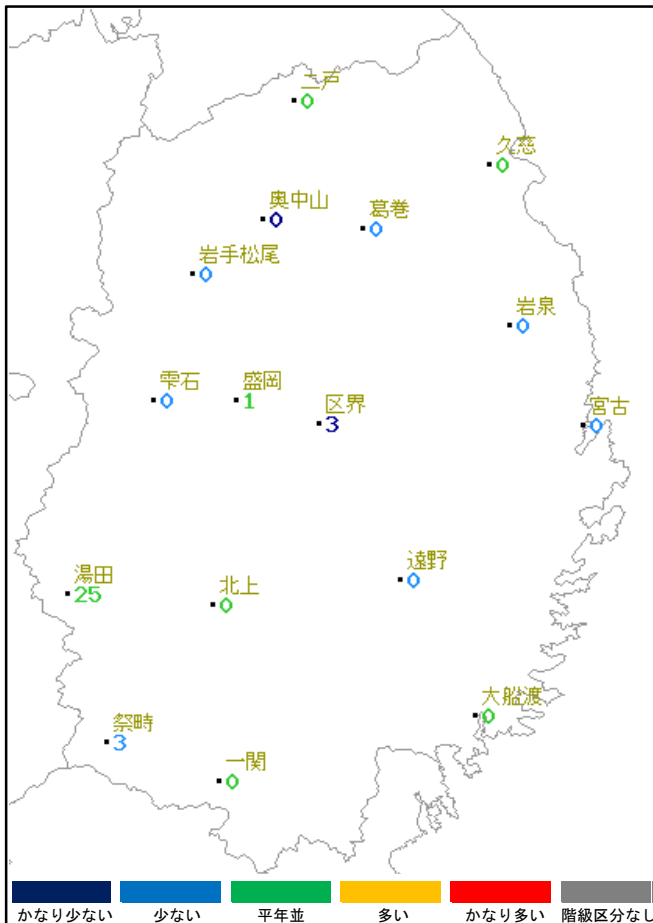


月最深積雪実況値 (cm)



月最深積雪平年比 (%)

※盛岡・宮古・大船渡を除き、推計気象分布（日照時間）による推計値。



月積雪差合計実況値 (cm)

月積雪差合計年平均比 (%)

記号の意味 ) : 準正常値 ] : 資料不足値 × : 資料なし // : 平年値なし  
 平年値 : 1981～2010年の平均値 (花巻は2003～2010年)

各種観測値、統計値や平年値及び季節予報は気象庁ホームページに掲載しています。

【気象資料】 <https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>

【気象データのダウンロード (CSV)】 <https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>

【季節予報】

[https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area\\_type=offices&area\\_code=030000&term=1month](https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area_type=offices&area_code=030000&term=1month)

**【注意事項】**

本資料に掲載されている観測値は断り書きがない限り、盛岡は気象官署、宮古・大船渡は特別地域気象観測所、その他の観測所は地域気象観測所の観測値を使用しています。

なお、本資料の著作権は盛岡地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「盛岡地方気象台の資料に拠った」旨記載して下さい。

また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きに拠るものとします。

本資料に関する問い合わせ先

盛岡地方気象台 電話019(622)7870